

【 受験科目 】 【 受験番号 】 【 氏名 】

□ 次の傍線部の漢字は読み方をひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- | | | | | |
|------------|--------------|-------------|-------------|------------|
| 1 皇后陛下。 | 2 厳格な性格。 | 3 降下する。 | 4 至急連絡。 | 5 営業日誌。 |
| 6 敬礼する。 | 7 感激する。 | 8 鋼鉄をつくる。 | 9 座高をはかる。 | 10 到着する。 |
| 11 親孝行。 | 12 紅葉する。 | 13 養蚕業。 | 14 罪を剃く。 | 15 電磁石。 |
| 16 テンコする。 | 17 ジコリユウ。 | 18 クチペニをぬる。 | 19 シゴ蔽禁。 | 20 シコクヒヨウ。 |
| 21 コカイをうむ。 | 22 コクモツを食べる。 | 23 サトウ水。 | 24 コンナンに陥る。 | 25 シリョク検査。 |

□ 次の慣用語を完成させるための言葉を後の選択肢から選んで、記号で答えなさい。

- | | | | | |
|-----------|-----------|------------|-----------|------------|
| 1 肩を ()。 | 2 気を ()。 | 3 小耳に ()。 | 4 肝を ()。 | 5 耳を ()。 |
| 6 目に ()。 | 7 手を ()。 | 8 腕が ()。 | 9 水に ()。 | 10 舌を ()。 |

〔 選択肢 〕 ア、はさむ イ、あまる ウ、もつ エ、つぶす オ、ながす カ、うたがう キ、なる ク、もむ ケ、まく コ、こまねく

□ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

科学は、自然の仕組みとはたらきを (①) にとらえて、記述する一つの方法であり、技術は、科学の成果を私たちの生活に応用し、実用化する術とみることができる。

ここで、私たちがいう「科学」とは、ヨーロッパで生まれた近代科学を指します。近代科学の考え方の特徴は、人間と自然は別個の存在であり、自然は分解できる要素から成り立っていて、それらの要素は自然の法則にしたがつて機械的に運動するというものです。

ここから、人間が自然を理解するとは、その客観的な自然法則を発見することであり、その (②) を利用すれば、自然を支配することができるという考え方が生まれてきます。

こうした自然(世界)の見方は、自然と人間を分けることのできない一体のものとしてみる東洋的な見方とは、(①) 正反対といつてもよいものです。人間が自然の一部であるならば、自然の破壊は人間自らの破壊でもあるからです。

(後藤則行『中・高校生のためのやさしい地球温暖化入門』より)

問一 (①) (②) に入れるべき言葉を選択肢から選んで、それぞれ記号で答えなさい。

〔 選択肢 〕 ア、客観的 イ、法則 ウ、冷静 エ、運動 オ、主観的

問二 傍線部 (1) について、なぜそう言えるのですか。その理由を述べている一文を本文から抜き出し、はじめの五文字を書きなさい。

問三 傍線部 (2) が指すそれぞれの見方を本文から抜き出し、はじめの五文字をそれぞれ書きなさい。

問四 次の選択肢アからオの中で、本文の内容に合うものを一つ選んで記号で答えなさい。

- ア、科学的に見ると様々なものは分解することで、さまざまな要素を発見できる点ですばらしい。
 イ、科学の成果は生活に応用され実用化している一方で、科学の捉え方は未だに議論されている。
 ウ、東洋的な科学の見方は、自然の破壊を示すことになるので、あまり受け入れられていない。
 エ、機械的に運動することを近代科学では自然と呼んでおり、東洋の捉え方とは異なる点がある。
 オ、現在、自然破壊が問題視されているので、自らを破壊する自然破壊をおこしてはならない。

解答欄

問一	6	1	21	16	11	6	1
①							
②							
問二	7	2	22	17	12	7	2
問三	8	3	23	18	13	8	3
	9	4	24	19	14	9	4
問四	10	5	25	20	15	10	5

問題1 次の計算をしなさい。

- (1) $63+7=$ (2) $86+27=$ (3) $753+162=$ (4) $62+21+44=$
 (5) $6437+2419=$ (6) $13-9=$ (7) $108-29=$ (8) $834-327=$
 (9) $6273-2481=$ (10) $66+22-49=$ (11) $42 \times 6=$ (12) $27 \times 35=$
 (13) $98 \div 7=$ (14) $(-5) \times (+38)=$ (15) $9 \times 6 \div 3=$ (16) $26 - 7 \times 3=$
 (17) $68 \times 50 - 68 \times 6=$ (18) $(-4)^3=$ (19) $(-6)^2 \div 9 + (-2^3)=$
 (20) $-9 - \{4 \times 5 - (-2)^3\}=$ (21) $6.257 + 9.253=$ (22) $2.4 \times 5.7=$
 (23) $\frac{1}{4} + \frac{2}{4}=$ (24) $\frac{1}{2} + \frac{1}{3}=$ (25) $\frac{1}{5} \div \frac{3}{4} \times \frac{3}{8}=$

解答欄1

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
(16)	(17)	(18)	(19)	(20)
(21)	(22)	(23)	(24)	(25)

受験科名【 】 受験番号【 】 氏名【 】

問題2 次の□にあてはまる数を答えなさい。

- (1) $3.43\text{m} = \square \text{cm}$
 (2) 1.7kg の 0.2 倍は $\square \text{g}$
 (3) 8 時間 10 分 $- 55$ 分 = \square 時間 \square 分
 (4) $7.2\text{m}^3 = \square$ リットル
 (5) $76000\text{cm}^2 = \square \text{m}^2$

問題3

次の方程式を解きなさい。

- (1) $x + 18 = -3x + 2$
 (2) $0.3(x - 3) = -0.8 + 0.2x$
 (3) $\frac{3x-9}{5} + 7 = \frac{x+10}{3}$

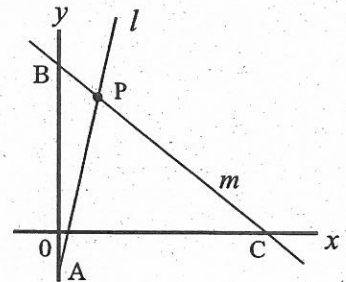
次の式を因数分解しなさい。

- (4) $(x+1)(x-7) - 20$
 (5) $(x-2)(x-5) + 2(x-8)$

問題4

点 $A(0, -4)$ を通る直線 l と、 y 軸、 x 軸とそれぞれ点 B 、点 C で交わる直線 $m: y = -x + 12$ が、点 P において交わっている。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) P の x 座標が 2 であるとき、直線 l の式を求めよ。
 (2) 三角形 PAB の面積を 40 とするとき、点 P の座標を求めよ。



解答欄4

(1)	$y =$
(2)	

解答欄2

(1)		cm
(2)		g
(3)	時間	分
(4)		リットル
(5)		m^2

解答欄3

(1)	$x =$
(2)	$x =$
(3)	$x =$
(4)	
(5)	